

1. あなたのことについてお聞きします。

問 1. 回答者ご自身についてお聞きします。

それぞれ当てはまるものに○をつけてください。

年 齢	1. 29 歳以下 2. 30 代 3. 40 代 4. 50 代 5. 60 代 6. 70 歳以上
職 業	1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業 4. 農林水産業 5. パート・アルバイト 6. 家事専業 7. 学生 8. 無職 9. その他()
家族構成	1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 親子 2 世代 4. 親・子・孫の 3 世代 5. その他()
室蘭市での 居住年数	1. 1 年未満 2. 1 年以上～5 年未満 3. 5 年以上～10 年未満 4. 10 年以上～15 年未満 5. 15 年以上～20 年未満 6. 20 年以上
居住地域	室蘭市()町

2.ごみ・資源物の排出状況等についてお聞きします。

ごみ袋の使用枚数について

問 2. それぞれの区分のごみについて、普段の排出回数と排出量についてご記入ください。

燃やせるごみ (オレンジ)	排出回数	週 2 回 ・ 週 1 回 ・ () 週間に 1 回
	排出量	1 回あたり()リットルのごみ袋を()袋程度排出している。
燃やせないごみ (グリーン)	排出回数	毎月 ・ ()ヶ月に 1 度排出
	排出量	1 回あたり()リットルのごみ袋を()袋程度排出している。 1 回あたりごみ処理券を()枚程度使用している。
プラスチック製 容器包装 (ピンク)	排出回数	毎月 ・ ()ヶ月に 1 度排出 ・ 排出していない
	排出量	1 回あたり()リットルのごみ袋を()袋程度排出している。
資源物 (空き缶・空きびん ・ペットボトル)	排出回数 (資源ステーション)	空き缶 : 月 2 回 ・ 月 1 回 ・ ()ヶ月に 1 度排出
		空きびん : 月 2 回 ・ 月 1 回 ・ ()ヶ月に 1 度排出
		ペットボトル : 月 2 回 ・ 月 1 回 ・ ()ヶ月に 1 度排出

問 3. 問 2 で燃やせるごみを「週 2 回」排出していると答えられた方に伺います。
現在、週に 2 回収集していますが、毎週最初の収集日と後の収集日でごみの排出量に差はありますか。当てはまるものに○をつけてください。

1. 最初の収集日(月または火曜日)に排出する量が多い
2. 後の収集日(木または金曜日)に排出する量が多い
3. どちらも同じぐらいの量を排出する

問 4. ごみの収集回数について、それぞれ最も良いと思うものに○をつけてください。

燃やせるごみ (オレンジ)	1. 週 2 回 (現行どおり)
	2. 週 1 回
燃やせないごみ (グリーン)	1. 月 1 回 (現行どおり)
	2. 2 ヶ月に 1 回
プラスチック製 容器包装 (ピンク)	1. 月 1 回 (現行どおり)
	2. 2 ヶ月に 1 回
資源物 (空き缶・空きびん ・ペットボトル)	1. 月 2 回 (現行どおり)
	2. 月 1 回
	3. 2 ヶ月に 1 回

ごみ処理手数料について

ごみ処理手数料とは

室蘭市では、ごみ処理に要する費用を、ごみ袋を有料で販売するという形で市民に支払っていただいております。手数料は、ごみ袋 1 リットルにつき 2 円 (例 : 30 リットルの袋の場合は 1 枚 60 円) としています。

ごみをたくさん出す人がその分ごみ袋も多く購入し、ごみ処理手数料を多く支払う形式をとっています。

問 5. ごみの処理費用は年間約 9 億円かかっており、そのうち約 2 億円を皆さんがごみ袋を購入したときに支払うごみ処理手数料で、残りの約 7 億円を税金で負担しています。このことについて、あなたの考えに一番近いものに○をつけてください。

1. ごみ処理手数料を増やし、税金の負担額を減らす
2. 現状のまま、ごみ処理費用で足りない分は税金で負担する
3. その他 ()

3.ごみの減量・リサイクルについてお聞きします。

ごみの減量について

問 6. 室蘭市ではごみの減量を推進しておりますが、実践できそうなものはありますか。
当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 不要なものを買わない
2. 生ごみの水切り
3. エコバッグの使用
4. リサイクルを行う(小型家電や古紙等)
5. その他()

問 7. 食品ロスについてご存じですか。

当てはまるものに○をつけて
ください。

1. はい
2. いいえ

食品ロスとは
まだ食べられるのに捨てられている食べ物のこと
を言います。日本では年間約643万トン(平成28年
度)もの食品ロスが発生しています。

問 8. 室蘭市内のごみを調査したところ、燃やせるごみの内、約 20%が食品ロスでした。
この 20%という数字はどう感じますか。

あなたの考えに一番近いものに○をつけてください。

1. 想像より多いため食品ロスを減らすべきだ
2. その程度は出てしまうため仕方ない
3. 想像より少ない

問 9. あなたの家庭で食品ロスを減らすために出来ることはありますか。

当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 必要な分だけ買うようにする
2. 残さず食べきるようにする
3. 賞味(消費)期限の管理を行う(期限が切れそうな食品をメモする等)
4. 出来ることはない
5. その他()

問 10. 室蘭市ではごみを分別して排出していただくようお願いしておりますが、普段ごみを分別していますか。当てはまるものに○をつけてください。

1. 分別している(⇒問 12 へ)
2. 分別していない(⇒問 11 へ)

問 11. 問 10 で「2.分別していない」と回答した方に伺います。
分別していない理由に○をつけてください。

1. 分別方法がわからないから
2. 分別が面倒だから
3. その他()

問 12. ごみの分別についてわからない、またはわかりにくい品目はありますか。
当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 乾電池 (燃やせないごみの日に透明な袋に入れて排出)
2. 電化製品 (燃やせないごみか、小型家電リサイクルへ排出
※テレビや冷蔵庫などの家電リサイクル法の対象製品は
決められた方法で排出)
3. プラスチック製容器包装ごみ
(ポリ袋類・パック類・ボトル類・キャップ類の 4 品目のこと
を指し、その他のプラスチック製品は含まれません。)
4. その他()

リサイクルについて

問 13. 資源物(空き缶・空きびん・ペットボトル)はごみとして排出するのではなく、資源ステーション等を活用しリサイクルを行っていますか。
当てはまるものに○をつけてください。

1. はい
2. いいえ

問 14. 室蘭市では使用済み小型家電を市内 8ヶ所の回収拠点にて無料で引き取りをしています。このことについて、最も当てはまるものに○をつけてください。

1. 利用したことがある。
2. 回収拠点が近くにないため、利用したことはない。
3. 回収拠点の場所がわからないため、利用したことはない。
4. 回収品目がわからないため、利用したことはない。
5. 回収していることを知らなかった。

問 15. 室蘭市内の燃やせないごみを調査したところ、全体の約 30%が資源物(空き缶・空きびん・ペットボトル)や使用済み小型家電といったリサイクル可能なものでした。このことについてどう思いますか。
最も当てはまるものに○をつけてください。

1. とても多いので今後はリサイクルに協力したい
2. その程度は仕方がない
3. 想像より少ない

問 16. リサイクル可能なものがごみとして排出されている現状について、原因と考えられるもの全てに○をつけてください。

1. 分別が面倒だから
2. リサイクルできるかわからないから
3. リサイクルの必要性がわからないから
4. 資源物(空き缶・空きびん・ペットボトル)の回収場所が少ないから
5. 使用済み小型家電の回収場所が少ないから
6. その他()

問 17. リサイクルが現在よりも活発に行われるためにはどのような取組が必要だと考えますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 資源物(空き缶・空きびん・ペットボトル)の回収場所を増やす
2. 使用済み小型家電の回収場所を増やす
3. 環境への意識向上
4. リサイクル推進運動を行う
5. その他()

問 18. ごみやリサイクルに関する情報はどこから得ていますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 広報むろらん
2. 室蘭市ホームページ
3. 室蘭市ツイッター
4. 室蘭市インスタグラム
5. 室蘭市フェイスブック
6. 町内会・自治会の回覧
7. 家庭系ごみ・資源物の分け方、出し方(分別パンフレット)
8. 家庭系ごみ収集カレンダー
9. 家族・友人・知人
10. その他()

4.ごみ収集についてお聞きします。

ごみステーションについて

問 19. 普段お使いのごみステーションはどのようなものでしょうか。

当てはまるものに○をつけてください。

1. 鉄製のカゴ
2. 木製のカゴ
3. ポリバケツ
4. ネット
5. その他()

問 20. 普段お使いのごみステーションの管理は誰がされていますか。

当てはまるものに○をつけてください。

1. 町内会
2. 当番制
3. 個人
4. アパートやマンションの管理人
5. わからない
6. その他()

問 21. 普段お使いのごみステーションの使用世帯数について、

当てはまるものに○をつけてください。

1. 1 世帯
2. 2 世帯
3. 3 世帯
4. 4 世帯
5. 5 世帯
6. 6～10 世帯
7. 11～15 世帯
8. 16 世帯以上
9. わからない

問 22. ごみステーションはどの程度の距離までであれば無理なく排出できますか。
当てはまるものに○をつけてください。

1. 家から 10 メートル以内
2. 家から 30 メートル以内
3. 家から 50 メートル以内
4. その他()

ごみ収集作業員について

問 23. ごみ収集作業員は普段、日曜日以外は祝日も休み無く収集しています。
今年の長期休暇(4月27日～5月6日)中に燃やせるごみの収集を
2日間(4月29日(月)、30日(火))行いませんでしたが、影響は
ありましたか。当てはまるものに○をつけてください。

1. 影響があった(⇒問 24 へ)
2. 影響がなかった(⇒問 25 へ)

問 24. 問 23 で「1.影響があった」と答えた方に伺います。普段に比べどのような影響が
ありましたか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. ごみステーションからごみが溢れた
2. 家の中でごみが溢れて困った
3. 収集の休みを知らず、ごみステーションにごみを出したままになった
4. その他()

問 25. 現在、ごみ収集作業員の確保が課題となっており、将来的にごみ収集作業員が
いなくなってしまうと、現在のごみ収集体制が維持できなくなってしまう。
そのような状況を回避するために、どのような選択が必要だと考えますか。
あなたの考えに近いもの全てに○をつけてください。

1. ごみ収集の頻度を減らし、作業員の負担軽減を目指す
2. ごみステーションを可能な限り集約し、作業員の負担軽減を目指す
3. ごみ処理手数料と収集業者への委託料を増額し、労働環境をより良くする
4. 現状のままで良い
5. その他()

5. 室蘭市のごみ処理・リサイクルについて、
ご意見・ご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。

(自由記入欄)

アンケートは以上となります。ご協力いただきありがとうございました。
ご記入いただいたアンケート調査票は、令和元年9月27日(金曜日)までに同封の返信用
封筒(切手不要)に入れて、投函してください。